

---

# リトバス

下沢司

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

リトバス

### 【Zマーク】

Z5381V

### 【作者名】

下沢司

### 【あらすじ】

まあ暇なんで書いてみた

鈴「理樹、レポート手伝ってくれ」

鈴「理樹、部屋掃除してくれ」

鈴「理樹、ご飯作ってくれ」

鈴「理樹、買い物行ってくれ」

いつまでもこういう風に鈴にいろいろ押し付けられていた  
僕がパソコンをしていて鈴に「レポート間に合わないよ?」と言つ  
ていた

だが鈴は「うつさいぼけ」最近は無視して外にいくことが多くなつた  
僕はもうこれに耐え切れなくなり

「別れよう

そつ告げたときの鈴の顔は理解ができないような顔をして

「なんでだ

と聞いてきた

「もう耐えられない

そついて僕は出て行つた

恭介が飲みに誘つたのでついてつて恭介が「鈴とはうまくやつてる  
か?」

そういうわけで僕は

理樹「鈴とは別れたよ

恭介「はつ?」

理樹「鈴はいつも人任せでこの前なんてレポートが三つ溜まつて  
るからやつてくれだよ?手伝うくらいならできるけどやつてはない  
でしょ。僕ももう鈴とは合わなくなつていたんだ。」

恭介「そうか

理樹「りんは何もしてないからかわいそつで4ヶ月分の家賃を払つ

といったよ」

恭介「すまないな、でもきにするな、前を向いて進んでくれ」

理樹「うん」

そういうつて恭介に1000円払つと帰つた

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5381v/>

---

リトバス

2011年10月9日01時28分発行